

一般質問通告表

令和元年第4回始良市議会定例会（11月27日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 和田 里志	<p>1. 改正地方公務員法の施行に伴う、本市への影響と今後の対応について</p> <p>2. 公有財産の有効活用と処分について</p>	<p>「市行政の円滑な運営と市民福祉の増進を図るため、地方公務員の臨時・非常勤職員は様々な分野で活用され、行政の重要な担い手となっている。このような中、臨時・非常勤職員の適正な任用・勤務条件を確保することが求められ、地方公務員法の改正が行われ、令和2年4月1日から施行されることになった。</p> <p>これにより、地方公務員法第3条第3項第3号に規定する特別職非常勤職員に該当する要件が厳格化される。この法改正による本市への影響と今後の対応について問う。</p> <p>この問題については、過去の一般質問でも何回となく取り上げてきた。本市における現時点での未利用財産の状況、売却や貸付予定の財産の状況等について問う。</p> <p>また、新たに取得・借上げ等を予定または希望する財産について問う。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>
4. 国生 卓	1. 森林の災害防止対策について	<p>本年9月9日及び10月12日に上陸した台風15号・19号は、東日本に甚大な被害をもたらした。特に、台風15号は、千葉県の太平洋側の地域に打撃を与え、停電の復旧に3週間ほどかかり、この間、市民が不自由な生活を強いられている報道を見た。この停電の原因は、倒木などの影響により倒れた鉄塔や電柱などの撤去が想定通りに進まなかったとのことであった。</p> <p>始良市も、今回の事例を想定し、起こりえる災害への備えを事前に防止対策を</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 中山間地域の公共交通の課題について</p>	<p>取るべきである。よって、以下のとおり問う。</p> <p>(1) 本年4月1日から森林経営管理法が施行された。この制度により期待される効果は、「特に、間伐の手遅れした森林の解消や伐採後の再造林が促進され、災害等の発生リスクが低減し、地域住民の安全・安心に寄与する。」とのことである。森林の役割は、水源かん養機能、山地災害防止機能、その他として、生活環境保全機能や、保健文化機能などに役立っている。これらの機能を保全するためには、森林の手入れ、また、伐採後の再造林の促進が必要である。しかし、始良市における再造林率は低迷していると思うが市としてどのような措置を講じているか問う。</p> <p>(2) 始良市では、特に山間部の森林が電線、道路、河川への倒木の恐れのある森林が目立つ。市として実態調査を行っているか問う。</p> <p>始良市内の中山間地域は、人口減と高齢化により、買い物や通院などへの交通手段に難儀する市民が増えてきた。いわゆる「買い物弱者」や「通院弱者」などと言われる交通弱者である。国土交通省の調査でも、現在住んでいる地域の不便な点を尋ねると、「日常の買い物に不便」、「病院への通院に不便」、「交通機関が高齢者には使いにくい」と、これらが回答の最上位3項目となっている。これらの声は全国と比較しても始良市の中山間地域も同様と考える。以上を踏まえ、下記について問う。</p> <p>(1) 中山間地域の平成28年度から平成30年度の年度別、循環・巡回等のバス委託料及び利用者数並びに運賃</p>	<p>市 長 教育長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>収入を問う。</p> <p>(2) 中山間地域の循環・巡回バスなど既存の公共交通を補完する目的で予約型乗り合いタクシーによって市民の交通手段確保の努力がなされている。現在、提供されている地域の利用状況を問う。</p> <p>(3) 中山間地域の通学児童・生徒の公共交通対策については、特認制度実施校に通う児童の公共交通対策は、確保されていると認識しているが、中山間地域の遠距離通学児童・生徒の公共交通対策は、どのような措置を講じているのか問う。</p>	
5. 吉村 賢一	1. 農林業の在り方について	<p>食の安全や安定供給を考えると近場で確保できることが望ましい。始良市の食糧自給率を考えると第一次産業として農業を大切にすべきであるし、山林の荒廃も憂えるところである。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 土地改良区は耕作者の減で用水路使用料収入は減になっているが、その補填は考えているか。</p> <p>(2) 水路の多面的機能支払交付金と異なるが、農業用水以外の市・県道の水も入ってくるので、他市では土地改良区に1,000万円補助金を出しているが、始良市も出せないか。</p> <p>(3) 下流側に水田が無くなっても土地改良区が管理している用水路の延長は幾らあるのか。</p> <p>(4) 水路に関する地域課題の解決をどう考えているか。近年のゲリラ豪雨は局部的に大きな浸水被害をもたらす。元来の用水路を排水路として活用することに無理があるわけだが、長期的に</p>	市長 農業委員会 会長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 公共交通政策について	<p>どのような対策を考えているか。 財政的にはこれらの要望に対してどのような対処を検討しているか (5) 後継者不足の対処は検討しているか。 (6) 中山間地域の耕作放棄地の課題において農業法人化を勧めるとか、外部の刺激を求めて地域おこし協力隊の若手に頼ることはできないか。 (7) 担い手への農地集積・集約化と農地利用最適化推進委員の関係はどうなっているか。 (8) 農産加工センターは農産物で収益を上げる手立ての一環として経営は順調か。 (9) 山の荒廃を防ぐためにも竹林伐採者に対する補助金の割増検討は進んでいるか。</p> <p>高齢者や免許返上した方は市街地に住むよりないのか。巡回バスの利便性や効率化を試行錯誤しているが、どうすれば利便がより高まるのか一緒に考えたい。 (1) デマンド交通は幾つかで試されているが改めてその成果を問う。 (2) 10月からの試行は乗客のニーズを汲み取れて行っているか。 (3) 従来の循環バスとデマンド交通の収支は幾ら違うのか、地域毎に異なるのではないか、見通しを示せ。</p>	市 長
6. 鈴木 俊二	1. 50年先を見据えたまちづくりについて	<p>現在人口が増えている当市ではあるが、いずれは減少に転じ人口減少・少子高齢化がより一層進んでいくと思われる。そこでこの先も住みやすいまちを維持するために、そして市の中心地域や郊外地域など地域格差がこれ以上出ないよ</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>うにするために、始良市が元気な今のうちに将来を見据えて、手を打つべきではないかと考える。</p> <p>また現在庁舎の建替えが進んでいる。本庁舎は本年度末までに基本設計を行い、令和2年度には実施設計、その後合併推進債の期限である令和5年度をめどに旧施設の解体まで含めて完成を目指している。支所も現在基本設計中で来年度後半には基本設計を行い本庁舎と同じく令和5年度には完成を目指すこととなっている。この新庁舎は、完成後50年は使うことになり、特に各支所については地域の拠点として重要な施設になると考える。そこで50年先を見据えた地域の在り方や、拠点としての支所の在り方の考えを問うと共にその考えを元に今何を進めているのか問う。</p>	
7. 本村 良治	<p>1. 適切な労働時間の推進を</p> <p>2. 避難所の整備を</p>	<p>労働時間の適正化のためには教職員の労働時間を正確に把握することが必要である。そのために学校現場では出勤退勤時間の記録を正確にすることである。</p> <p>(1) 出退勤時間を正確に記録するためにどのような工夫をしているかその手順を流れに沿って説明せよ。</p> <p>(2) 出退勤記録から始良市における小・中学校の勤務時間はいくらになるか。また、市内の学校の労働時間の実態について所見を求める。</p> <p>(3) 市内の学校の勤務の適正化について特徴的な取組みがあれば報告を求める。</p> <p>災害はいつ起こるかわからない。そのために共助の考え方に添って自主防災組織の結成は最優先課題である。</p>	<p>教育長</p> <p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>(1) 先日、防災会議が開かれた。会議の内容について議題も含め概略を説明せよ。</p> <p>(2) 各コミュニティにおける自主防災組織の結成状況はどうなっているか。</p> <p>(3) 組織の活動について特徴的なものについて報告を求める。</p> <p>(4) 避難所における洋式トイレ設置状況はどうなっているか。</p> <p>(5) 今後のトイレの改修計画をどう考えるか。</p> <p>(6) プライバシー保護のために始良市ではどのような取組を行っているか。</p>	